

昭和三十八年五月十五日第三種郵便物認可
昭和三十八年十一月一日(毎月一回一日発行)

牧草園藝



夕張郡支沼町字幌内
雪印種苗株式会社

中央研究室

雪印種苗株式会社

雪印がお奨めする育成選抜品種の解説 かんらん（雪印サクセッション）



生育中の雪印サクセッション

(一) 育成選抜の目的と経過
かんらんは戦後品種系統の乱れから不結球ものが多いため、農家からの不評の多かった種類である。そこでいちばん早く、結球と揃いの良い、品質のすぐれた品種の育成を目的に選抜に着手したのが本種である。

選抜の経過は多くの中生かんらんの在来種、輸入種を集めて試作し、結球日数一三日内外の扁円形、いわゆるサクセッションタイプを選抜した。選抜母本は一度自殖を行ない選抜を加え、そのごとに系統ごとに放任採種し、株別に播種して選抜を繰返して、比較的の形質の揃った三系統を混ぜ採種に移し発表したものである。現在は母系選抜法（原種採種圃場に選抜母本一〇〇～一五株を植えこみ、放任のまま結実させて株ごとに採種し、これを系統として選抜して次代の原種とする）によって継続している。

(二) 特性概要 (表参照)

雪印サクセッションの特性は結球が整いで、球形の揃いの良いことである。外葉は鮮緑で稍小型であるが展開し良く揃う。結球は一個二～三キログラムと稍小型であるが結球葉やわらかく、品質すぐれ、食味はかんらん中随一といつても良い。しかし結球期整一な半面裂球も早いので注意を要する。

(三) 栽培利用上の注意

結球整一なため市場出荷には好適だが、家庭用に栽培する場合、一度に大量播種することはできない。結球日数一三日内外なので極く早春から六月初旬迄

早生 三貫目	大型コベント	品種名	中生かんらん特性比較		
			結球日数	外葉数	最大外葉幅
三貫	三六	三五	三五	二三枚	二三・五
四・八	七・五	七・五	三五	二三枚	二三・五
五・八	五・五	五・五	三五	二三枚	二三・五
四・二	四・五	四・五	三五	二三枚	二三・五
一・七	一・七	一・七	三五	二三枚	二三・五
三・五	三・五	三・五	三五	二三枚	二三・五
七・五	三・八	三・八	三八	二三枚	二三・五
四・四	三・七	三・七	三九	二三枚	二三・五
三	杂	杂	四四	二三枚	二三・五
二・三	三六	三六	四四	二三枚	二三・五



雪印サクセッション

播種でき、高温期にても適期収穫さえ行なえば比較的丈夫であり、秋採り栽培のための未結球状態での越夏は肥料切れさえおこさなければ旺盛な発育をつづける。

外葉も小型なので密植でき、早春播では六〇秀×五〇〇六〇秀間隔、一〇坪当たり二、七〇〇～三、二〇〇株の栽培も可能である。